



2022 年度(令和 4 年度)入学生適用

東京農工大学 農学部

国際農学プログラム(IAP)

履修ガイド 2022

◆ ◇ ◆ 目 次 ◆ ◇ ◆

I. 農学部 国際農学プログラム (IAP) とは.....	1
II. IAP の特徴.....	2
III. IAP の修了要件.....	3
IV. IAP の履修.....	4
V. IAP 履修登録申請書 (別紙 1)	6

I. 農学部 国際農学プログラムとは

(International Agricultural Program: IAP 通称: アイアップ)

アイアップ —— “I Up” とポジティブな感じで

(I can improve my ability through taking the IAP)

農学部には、農学を基盤に食料・農業及び資源・環境に関する地球規模的な課題の解決に貢献し得る、国際社会で活躍できる人材を育成するための「国際農学部プログラム」があります。

従来の座学と実験・演習・実習の授業形態に加え、英語によるアクティブ・ラーニングを効果的に導入し、国際社会で活躍するために必要な専門知識及び科学リテラシーに基づくコミュニケーション能力の醸成と国際的視点に立った先端研究への動機づけに教育の力点をおいたプログラムです。

IAP は、正規カリキュラムの中での付帯プログラムのため、プログラムとして修得した単位は原則卒業に必要な単位に参入することができます。

IAP の修了要件を満たすと本学卒業時にプログラム修了書が授与されます。

Ⅱ. IAP の特徴

英語力を向上できる！

英語で開講される教養教育や農学諸分野の科目を履修することで、実践的な英語力を磨くことができます。特に、多くの科目においてアクティブ・ラーニングが取り入れられていることから、英語でのプレゼンテーション能力を鍛えることができます。

国際センスを身につける！

本プログラムの多くの科目は、本学の交換留学プログラム(ASEAN International Mobility for Students Programme:AIMS(エイムズ)と Short-Term Exchange Program in Science and Engineering:STEP(ステップ)にも開講されているため、東南アジア、中南米、アフリカ等からの留学生と一緒に学ぶことになります。多様なバックグラウンドをもつ世界各地からの留学生との議論や協働作業を通して、グローバル化社会で活躍するために必要な国際的なセンスを鍛えることができます。

異分野の発想、思考法を学ぶことができる！

本プログラムの一部の科目は、西東京三大学協働共通教育の英語化科目にもなっているため、東京外国語大学や電気通信大学の学生と一緒に学ぶことができます。自らの専門と異なる発想・思考法を有する異分野の学生との交流を通して、学問的・社会的視野を拡げることができ、さらに論理的思考力やコミュニケーション力を鍛えることができます。

留学をより充実させることができる！

本プログラム修得には海外派遣研修への参加が必要になります。留学前に英語で開講される科目を履修することで、海外研修参加に向けた準備や留学先大学で講義を受けるためのトレーニングを実践的かつ効果的に行うことができます。また、本学の海外研修先からの留学生とともに学ぶ機会が得られるため、国際的なネットワークの構築にも役立ちます。

Ⅲ. IAP の修了要件

プログラム参加資格

本学農学部生（共同獣医学科含む）

プログラム修了要件単位

IAPプログラム科目群から 12 単位以上

- ・教養科目群（グローバル先端科目・Multidisciplinary Courses）から 4 単位以上
- ・国際農学プログラム科目群から 8 単位以上

IAPプログラム科目群

教養科目群
(4 単位以上)

- ① グローバル先端科目群
- ② Multidisciplinary Courses 群

国際農学プログラム科目群

(8 単位以上)

学部共通専門科目群にある

- ① 海外研修科目群から 2 単位以上
- ② 国際農学科目群から 6 単位以上

③ 農学府農学専攻科目群
(英語授業のみ) (開放科目^{㊟1})

③を修得した者は国際農学科目として読替えることができる。

(卒業要件単位に算入しない)

当科目は、本学大学院農学府に進学後、申請により大学院修了要件単位に認定することができる。

㊟1：農学部履修案内付録として WEB サイトに掲載中の「開放科目」または WEB 掲示板の関連記事を参照のこと。

http://www.tuat.ac.jp/documents/tuat/campuslife_career/campuslife/course/kaihoukamoku_nogakubu.pdf

プログラム修了要件

各学科の卒業要件を満たし、さらに IAP の修了要件単位を修得することによりプログラム修了書が授与されます。

IV. IAP の履修

IAPに参加する者は、前期および後期の履修登録時期に6ページ(別紙1)プログラム履修申請書を教務1係に提出してください。

IAPプログラムのカリキュラムは、原則卒業に必要な単位に参入できる科目から構成されています。

農学部履修案内、時間割およびシラバス等から、課程卒業要件と照らし合わせながら履修計画を立ててください。

履修登録は履修登録時期に SPICA から登録を行ってください(ただし三大学連携特別講義及び海外特別演習・海外特別実習は除く。詳細は別途掲示)。不明な点があれば、府中地区学生支援室教務1係に相談してください。

[農学部履修案内抜粋]

教養教育科目

区分	授業科目	単位数	
グローバル展開科目	グローバル先端科目	グローバル先端科目()	1
	Multidisciplinary Courses	Intercultural Communication	2
		Japanese Culture	2
		Japanese Science and Technology	2
		International Cooperation of Science and Technology	2
		三大学連携特別講義Ⅰ()	1
		三大学連携特別講義Ⅱ()	2

注：開講年次・時期は時間割表、シラバスにより確認してください。

学部共通専門科目

区分	授業科目	単位数	
学部共通専門科目	海外研修科目	海外特別演習Ⅰ	0.5
		海外特別演習Ⅱ	0.5
		海外特別演習Ⅲ	0.5
		海外特別演習Ⅳ	0.5
		海外特別実習Ⅰ	0.5
		海外特別実習Ⅱ	0.5
	国際農学科目	Food and Agricultural ScienceⅠ	1
		Food and Agricultural ScienceⅡ	1
		Principles and Potentials of Agribusiness	1
		Food Chemistry	1
		Food and Nutrition	1
		Horticultural Structures and Plant Factory	1
		Plant Microbiology	1
		Food Safety	1
		Theory and Practices of Sustainable Agriculture	1
		Introduction to Charcoal Application	1
		Ecosystem Management	1
		Forest Ecology and Management	1
		Ecology in Crop Production	1
Arid Land Agriculture	1		

注 1: 開講年次・時期は時間割表、シラバスにより確認してください。

注 2: 海外研修科目は、留学後に『留学等による単位認定』を行う必要があります。

WEB 掲示板で確認してください。「留学」で検索

注 3: 留学に関する情報を Web 掲示板や以下 Web ページに掲載しています。

- 国際交流室の WEB サイト: http://web.tuat.ac.jp/~intl/ja/tuat_student/
- グローバル教育院の海外留学ポータル: <http://web.tuat.ac.jp/~studyabroad/>



国際交流室



海外留学ポータル

(別紙1)

申請日 年 月 日

農学部「国際農学プログラム」履修申請書

年度入学

所属 農学部 学科

学籍番号 氏名

下記のとおり、国際農学プログラムの履修について申請いたします。

◆ 教養科目 ◆		☆履修予定年・学期を記入	
科目名	単位	履修予定年度・期	
		年度	期
		年度	期
		年度	期
		年度	期
		年度	期
<4単位以上>		計	
◆ 農学部共通専門科目 ◆		☆履修予定の専攻名・科目名・履修年・学期を記入	
科目名	単位	履修予定年度・学期	
		年度	期
		年度	期
		年度	期
		年度	期
		年度	期
		年度	期
		年度	期
		年度	期
		年度	期
		年度	期
<8単位以上>		計	
◆◆ プログラム修了予定単位 ◆◆		計 12単位以上	

注意：開講年度・前期後期の履修登録期間中に、原則 SPICA から履修登録が必要です。